

# TOSO

## ロールスクリーン

## ウォッシャブルスクリーン

R-11512

### 取扱説明書

このたびは、当社の製品をお買い上げいただきありがとうございました。  
ご使用前に良くお読みいただき、お読みになった後は大切に保管してください。

#### 販売店様、施工業者様へのお願い

本書はお客様が、本製品の適正な使用を行うための説明・注意事項が記載されております。  
必ずお客様へおわたしください。

- ウォッシャブルスクリーンはご家庭の洗濯機で洗うことができる、スクリーンです。ウォッシャブルスクリーンには、スクリーン下部の袋詰いをしているところに、洗濯表示ラベルが縫いつけてあります。

#### 注意

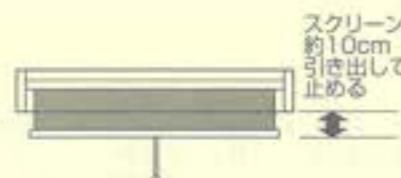
洗濯表示ラベルが無いスクリーンは、洗濯できません。絶対に洗濯しないでください。

### スクリーンの取外し方

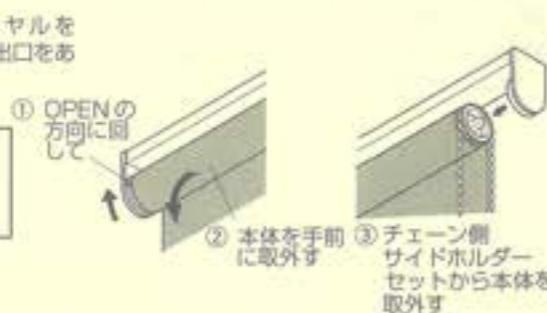
#### マイテックウォッシャブルの場合



- ブルボールを引いてスクリーンを約10cm引いて止めます。



- サイドホルダーセット(左)のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回して、取出口を開け、スクリーン本体を取り外します。



#### 注意

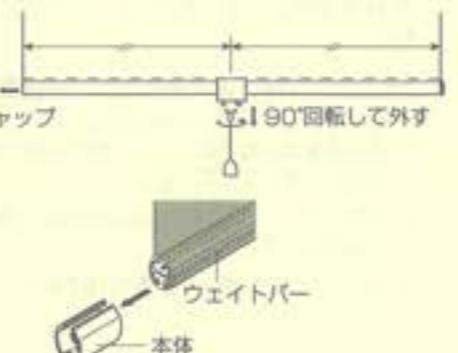
両手で製品を持ってゆっくり取り外してください。

#### ウォッシャブルスクリーン

- ウエイトバーについている、ラッピング用ブルボールセット、またはブルグリップセットを取り外します。

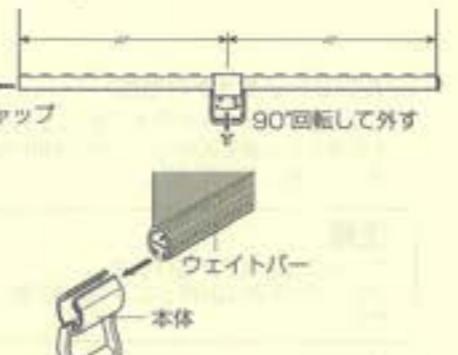
##### 〈ラッピング用ブルボールセットの場合〉

- ① ウエイトバーの片側のキャップを外します。
- ② 本体下についている、止め具を90°回転して取外し、本体をウェイトバー・キャップの外した方へずらして、ウェイトバーから抜き取ります。その際本体でスクリーンを引っ掛けないようにご注意ください。



##### 〈ブルグリップセットの場合〉

- ① ウエイトバーの片側のキャップを外します。
- ② 本体下についている、止め具を90°回転して取外し、本体をウェイトバー・キャップの外した方へずらして、ウェイトバーから抜き取ります。その際本体でスクリーンを引っ掛けないようにご注意ください。



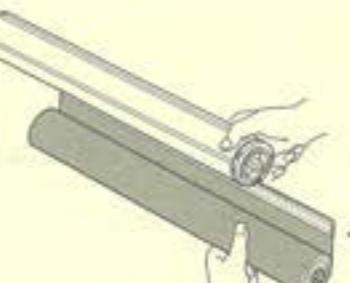
- スクリーンをウェイトバーにゆるく巻き取ります。



- スクリーンをウェイトバーに全て巻き取った状態で、ローラーパイプの透明の突起が出ている側(製品幅590mm以下の場合は、グレー色の突起)に付いているダイヤルを「OPEN」の方向に回転させて溝を開けます。



- ②の溝からスクリーンを横にスライドさせて、パイプから抜き取ります。



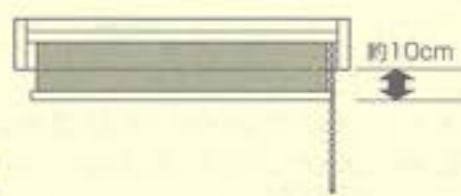
- 最後にウェイトバーをスクリーンから抜き取ります。



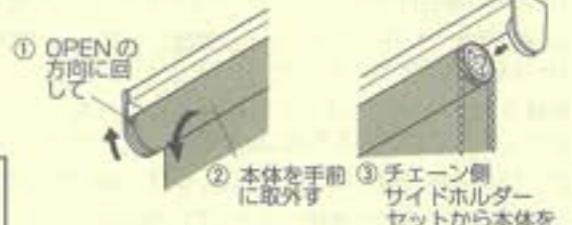
#### ウォッシャブルスクリーン

#### マイテッククループウォッシャブルの場合

- スクリーンを10cmぐらい引き出して止めます。



- サイドホルダーセット(チェーンが付いていない例)のダイヤルを「OPEN」の方向に止まるまで回して、取出口を開け、スクリーン本体を取り外します。



#### 注意

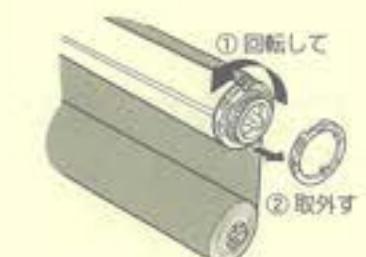
両手で製品を持ってゆっくり取り外してください。

- スクリーン本体からポールチェーンを取ります。

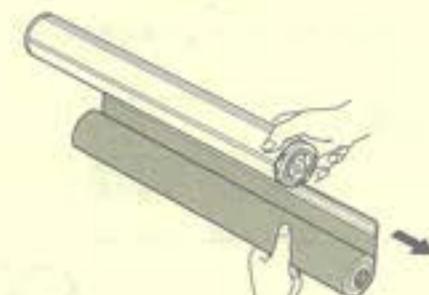
- スクリーンをウェイトバーにゆるく巻き取ります。



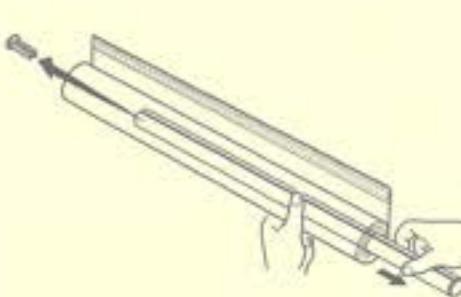
- スクリーンをウェイトバーに全て巻き取った状態で、チェーンを引っ掛ける側(白色の突起が出ている側)に付いているリングを回転させ、取外します。



- ②の溝からスクリーンを横にスライドさせて、パイプから抜き取ります。

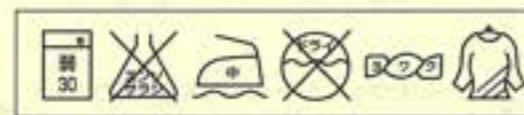


- 最後にウェイトバー・キャップの片側をはずし、ウェイトバーをスクリーンから抜き取ります。



## スクリーンの洗濯方法

- ウォッシャブルスクリーンは通常のスクリーンに比べ、シワや縮みが発生しにくい生地になっています。洗濯機をご使用の場合、下記の点をご注意のうえ洗濯していただきますと、きれいにお使いいただけます。
- ① スクリーンはシワにならないように洗濯槽に入れてください。
- ② 洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく付け置きしてください。(10~20分程度)
- ③ 「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。(2槽式の場合は弱で3分洗い~3分すすぎ~30秒脱水が目安です。)
- ④ 洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。(乾燥機は使用しないでください。)
- ⑤ 乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤(アイロン仕上げ剤)を利用してアイロンをかけてください。(あて布をし、中温度、ドライで)
- アイロンは横(幅)方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。
- スクリーン上部の樹脂部にはアイロンを当てないでください。



## スクリーンの取付方法

## マイテックウォッシャブルの場合

- ローラーパイプの溝の端より、スクリーン上部のファスナーに入っている矢印の方向から、スクリーンを挿入します。



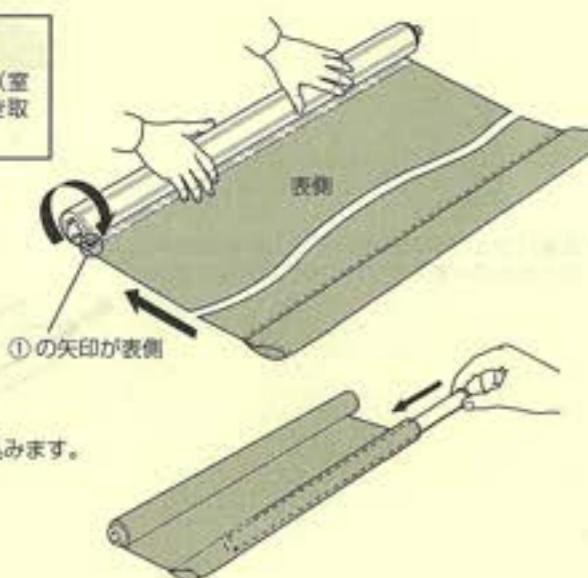
- スクリーンを完全にローラーパイプに挿入したら、溝のダイヤルを「CLOSE」の方向に回転させて、溝を閉じます。



- ローラーパイプにスクリーンを手で巻き取っていきます。

## 注意

ファスナーに矢印がある面が表(室内側)です。表側を内側にして巻き取ります。



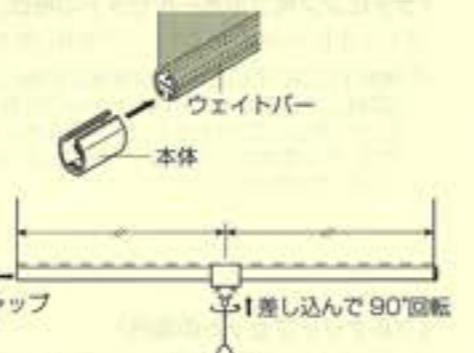
- スクリーンにウェイトバーを差し込みます。

## ウォッシャブルスクリーン

- ラッピング用ブルボールセット、ブルグリップセットを取り付け、ウェイトバークリップを取り付けます。

## &lt;ラッピング用ブルボールセットの場合&gt;

- ① 本体をウェイトバー中央まで差し込みます。その際本体の角でスクリーンを引っ掛けないように注意してください。
- ② 本体下の穴に、止め具を差し込み90°回転して固定します。
- ③ ウェイトバーにキャップを取付けます。



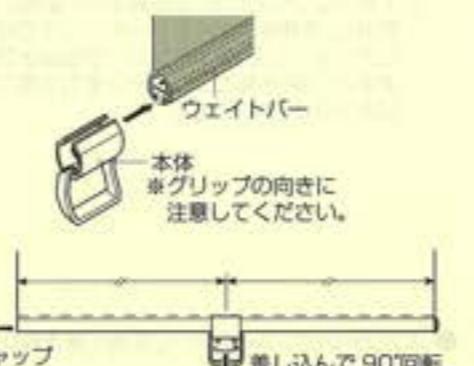
## &lt;ブルグリップセットの場合&gt;

- ① 本体をウェイトバー中央まで差し込みます。その際本体の角でスクリーンを引っ掛けないように注意してください。

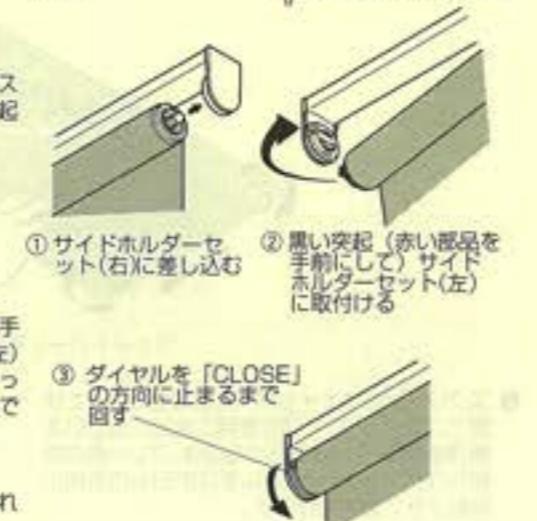
## 注意

グリップには表裏があります。グリップが手前に曲がっている側が正面です。

- ② 本体下の穴に、止め具を差し込み90°回転して固定します。
- ③ ウェイトバーにキャップを取付けます。



- スクリーンを10cmぐらい引き出した状態でスクリーン本体の向かって右側から出ている突起をサイドホルダーセットに差し込みます。



次にスクリーン本体の黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット(左)に取付けます。スクリーン本体がきちんと納まつたら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください。

- 异降操作を2~3回くり返し、正しく取付けられている事を確認してください。

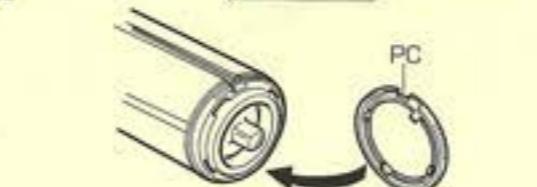


## マイテックループウォッシャブルの場合

- ローラーのパイプの溝の端より、スクリーン上部のファスナーに入っている矢印の方向から、スクリーンを挿入します。



- スクリーンを完全にローラーパイプに挿入したら、リングの突起(PCと刻印されている突起)を溝に合わせ、リングを回転させて固定してください。



## ウォッシャブルスクリーン

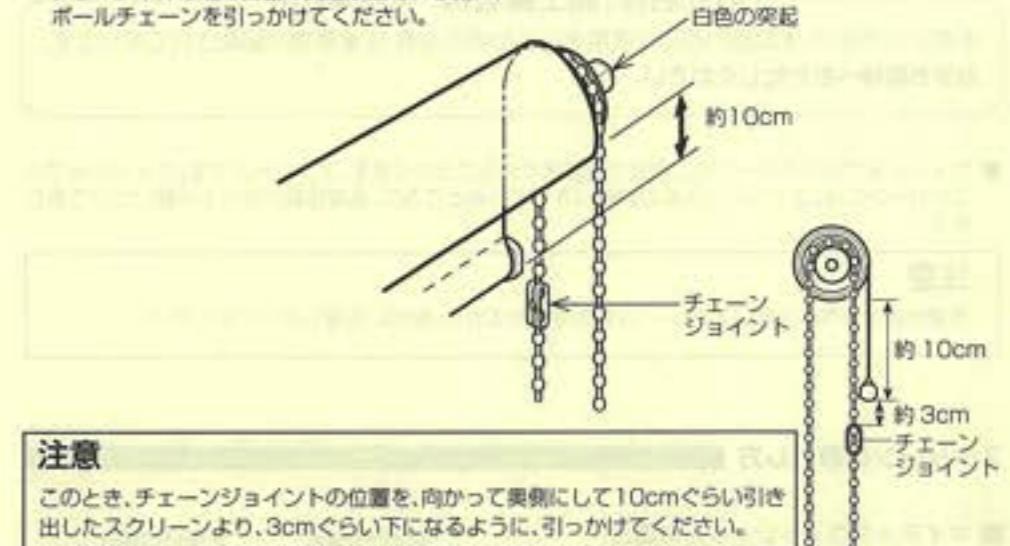
- ローラーパイプにスクリーンを手で巻き取っていきます。

## 注意

ファスナーに矢印がある面が表(室内側)です。表側を内側にして巻き取ります。

- スクリーンにウェイトバーを差し込みウェイトバークリップを取り付けます。

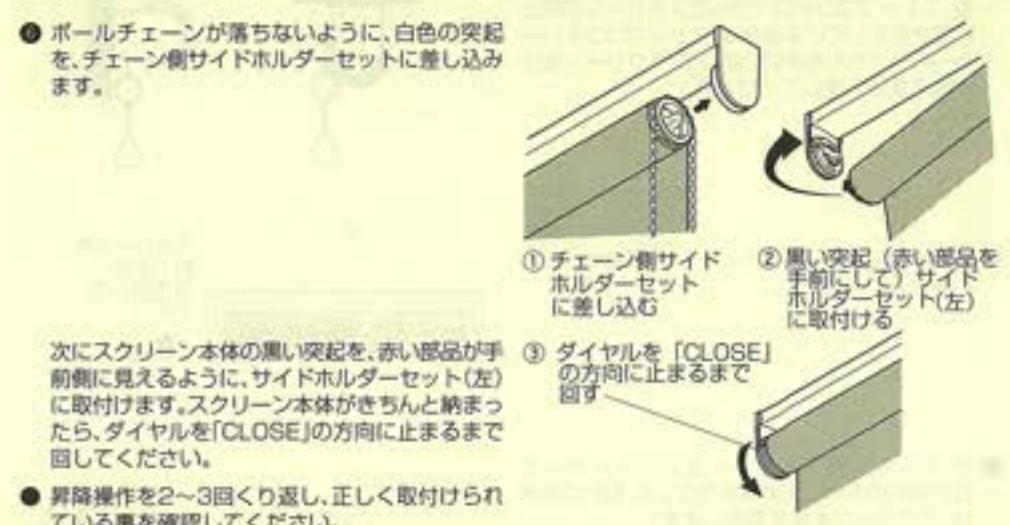
- スクリーンを10cmぐらい引きだした状態で、スクリーン本体の端の白色の突起が出ている側に、ポールチェーンを引っかけてください。



## 注意

このとき、チェーンジョイントの位置を、向かって奥側にして10cmぐらい引き出したスクリーンより、3cmぐらい下になるように、引っかけてください。

- ポールチェーンが落ちないように、白色の突起を、チェーン側サイドホルダーセットに差し込みます。



- 次にスクリーン本体の黒い突起を、赤い部品が手前側に見えるように、サイドホルダーセット(左)に取付けます。スクリーン本体がきちんと納まつたら、ダイヤルを「CLOSE」の方向に止まるまで回してください。

- 异降操作を2~3回くり返し、正しく取付けられている事を確認してください。